

令和6年度 卒業論文要旨

学 生 氏 名	松 原 遥
論 文 タ イ ト ル	ディズニー作品におけるニュープリンセスの誕生 ～固定観念の変化と多様性の尊重～
要 旨	本論文は、2023年公開の実写版『リトル・マーメイド』において、主人公アリエルを黒人俳優が演じたことが議論を巻き起こした背景を探り、ディズニーの挑戦とその意義を考察することを目的とする。まず、ハリウッドやディズニー作品における人種差別の歴史とその変遷を調査し、近年の作品に見られる傾向を分析した。また、アニメ版と実写版を比較し、リメイクにおける原作主義の影響と多様性重視の意図を検証した。さらに、実写版の興行収入やマーケティング戦略、日本における批判的な反応も踏まえ、議論の背景にある固定観念や文化的要因を明らかにした。その結果、ディズニーは従来の固定観念を打ち破り、多様性を尊重する挑戦を通じて新たな価値を創出しようとする姿勢を示していることがわかった。本論文は、ディズニーの挑戦が持つ意義を再評価することで、多様性を重んじるエンターテインメントの未来を考える契機を提供したいと考える。